

## TOPICS

- 新年のご挨拶
- 新任医師の紹介
- 検査室 装置更新しました! ~前編~
- 第21回 日本臨床医療福祉学会
- 院内研究
- 職場体験
- 2023 年末表彰
- お弁当の販売を始めました



## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症分類が5類となり、3年ぶりに色々行事を行えるようになりました。しかし、ウイルスが消失したわけではありませんので、我々医療者のコロナ感染症に対応する内容に変わりありません。

さて2024年は新病院建設が本格的に開始されます。建て替えにあたりご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしく申し上げます。また、秋には開設40周年を迎えます。工夫をこらした祝賀パーティーを計画しようと思っております。

新年早々、大災害が発生し、被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。我々も乗り切れるように職員一同、力を合わせていきます。

関東脳神経外科病院 院長 清水 暢裕



## ぶらり脳ドック~予約なしで、当日検査できる脳ドックコース追加しました~

検査項目を絞った脳ドックです。

- 受診時間(検査時間) 平日13:30~
- 検査項目 MRI(T2、FLAIR)、MRA、血圧

予約不要ですので、予定が急に空いた時などにご利用ください。ご利用の際は、平日の午前中に窓口または048-521-3139にお電話ください。



▲お知らせページはこちら

## 新任医師紹介



かがみ ようへい 加々見 陽平

2023年10月より着任いたしました。今年で医師5年目になります。若輩者ではありますが、この地域の脳神経外科診療に貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。

趣味 温泉、筋トレ、スポーツ観戦

## Times タイムズ

## 検査室 装置更新しました! ~前編~

検査室では2023年6月17日に装置を更新しました。今回は2つの装置を紹介します。



ひとつめは生化学検査システムを、自動分析装置 TBA-120FR (Canon製)へ更新しました。以前の機器より煩雑な手作業を減らすことで患者さんの負担軽減や、効率化が可能となりました。

### Canon製TBA-120FR(生化)

- ・測定に必要な検体量を微量化することで、患者さんの負担軽減につながる
- ・検体を小分け分注することなく、免疫測定装置への検体持ち回りが可能なため、効率的な検査が可能



ふたつめは全血球計算システムを、XN-550(sysmex製)へ更新しました。高機能かつ小型な装置で処理能力も高く、一時間あたり約60検体ほど分析することが可能です。

### sysmex製XN-550(血算)

- ・高機能かつ小型な装置
- ・処理能力も高く、一時間あたり約60検体ほど分析することが可能



## 第21回 日本臨床医療福祉学会

2023年10月13、14日福島市で行われた第21回日本臨床医療福祉学会に参加してきました。今回のテーマは「生き生きとしたネットワークを創る」でした。当院からは、3病棟・5病棟・リハビリテーション科・総務課が研究結果を発表しました。シンポジウムでは自動車運転がテーマで、とても興味を惹かれる内容となっていました。今回の学会発表の経験を日々の業務に活かしていきたいと思います。

### 発表演題

- 3 病 棟：褥瘡対策の見直し  
～褥瘡ゼロを目指した当病棟の取り組み～
- 5 病 棟：回復期リハビリテーション病棟の現状と転帰  
～コロナ禍を経験して～
- リハビリ：動画を用いたリハビリテーション  
見学の検討
- 総 務：当院における外来診療予約制導入後の  
効果検証

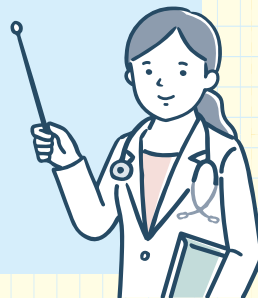


### 院内研究

当院では、業務の評価及び改善を目的として、部署ごとに様々なテーマの研究を行っています。2023年度は以下の内容で研究し、成果を発表しました。

#### ●各部署の院内研究内容

- ・2病棟「COVID-19入院患者の受け入れと振り返り」
- ・3病棟「クラゾセンタンナトリウム導入における看護の変化  
～くも膜下出血後の経過と看護～」
- ・5病棟「回復期リハビリテーション病棟におけるFIM回復の現状」
- ・外来手術室「コロナワクチン接種前後の脳卒中患者発症状況の比較」
- ・作業療法士「入院患者が取り組みやすい自主練習環境の整備」
- ・言語聴覚士「嚥下訓練における冷凍綿棒とアイシング棒の使用条件の調整」
- ・検査科「当院におけるホルター心電図検査の検討」
- ・放射線科「急性期脳梗塞患者の血栓溶解・血栓回収療法におけるCT Perfusion及びバイプレーン血管撮影装置導入後の変化」
- ・薬局「DOACの服用状況」
- ・栄養課「当院の食事に合わせた嚥下分類表作成について」
- ・医事課「回復期リハビリテーション病棟における入院日数の変化」



### 職場体験

昨年11月15～17日にかけて近隣の中学校から職場体験学習として、5名の中学生を受け入れました。当日は、血圧測定や心臓マッサージなどを体験してもらい、中学生からも好評でした。看護師や医療関係者は新型コロナ感染症による風評被害もあり、医療関係の職業に興味を持ってもらう事は難しいと考えていましたが、今回職業体験として病院を選んでもらった事はよかったです。



### 2023年末表彰 1年を通して活躍したスタッフや部門の表彰式が行われました。



**イニシアチブ賞～新たな取り組みで貢献～**  
今年はいくさんの協力のもとSPDや医療費保証付き入院セットの導入などに取り組み、始めることが出来ました。今後も病院に貢献できるよう新しいことを提案していきたいです。  
総務課 倉石 卓也

**チームアップウイズ賞  
～部署間で協力し成果をあげたことを評価～**  
反対もありましたが、皆さんにご協力いただき感謝しています。これからも新しいことにチャレンジしていきたいと思います。  
栄養調理課 松村 安紀

### お弁当の販売を始めました

10月よりお弁当の販売を始めました。  
毎日食べたいお弁当をコンセプトに、日替わりで普段不足しがちな野菜をたくさん摂れるような献立で作っています。お弁当の内容は、当院のホームページの公式Instagramから確認できます。  
平日の10:30から13:30まで、入り口の会計横で販売しております。売り切れ次第終了となります。



公式Instagram

### 編・集・後・記

今年、当院は開設40周年を迎えます。これからも地域医療に貢献できる医療機関として、スタッフ一同、努力していきたいと思っております。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

医療法人 啓清会 関東脳神経外科病院

タイムズ Times  
2024 Winter  
Vol. 37

発行：広報委員会

企画・編集・製作：医療法人 啓清会 関東脳神経外科病院

〒360-0804 埼玉県熊谷市代1120

Tel.048-521-3133 Fax.048-524-6190

HP: <http://kantounouge.com>

